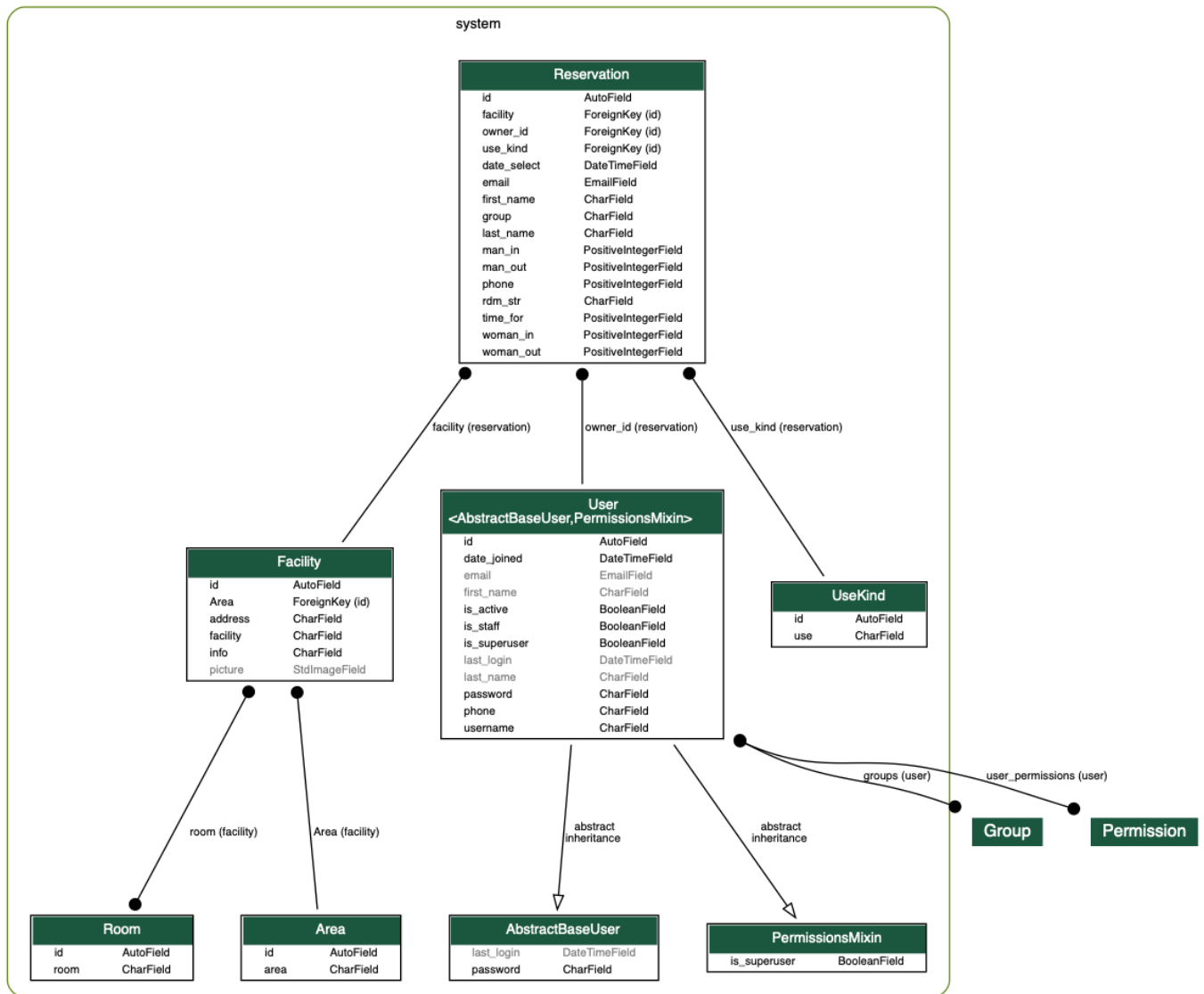


models.py

ここではsystem/models.pyについて記述する。
models.pyはdjangoのデータベースを管理するファイルである。

ER図

本システムのデータベースは下図のようになっている



四角で囲まれているものがテーブルで、その中に含まれるidから始まる縦一列がカラム名である。
テーブル同士の繋がりとして、1対多と多対多の2種類の繋がりがある。1対多はテーブルの間の片側黒丸の黒線である。このとき、黒丸側のテーブルの方に、繋がっているテーブルのidが格納される外部キーが存在する。また、白矢印は継承関係である。
データベースはmodels.pyで作られており、テーブルがclass、その中で宣言されている変数がカラム名と対応する。

テーブル

- User : ユーザーテーブル
ユーザー用のテーブルである。

UserManagerはユーザー周りの処理が書かれている.

参考URL : <https://narito.ninja/blog/detail/38/>

- Reservation : 予約テーブル
予約用のテーブルであり, 予約情報入力で必要になるデータが集まったテーブルである.
 - Facility : 施設テーブル
施設の情報が集まったテーブルである.
 - Room : 部屋テーブル
施設の中に含まれる部屋のテーブルである.
 - UseKind : 利用目的テーブル
予約時に選択してもらう利用目的用のテーブルである.
 - Area : 場所テーブル 施設が立っている場所のテーブルである.
-

[前へ](#) [目次](#) [次へ](#)